

前回は「江戸時代の八幡宮と宿坊」のお話を出口修さんにしていただきました。

護国寺は石清水八幡宮に続いて 860 年に造られた。石清水全山の長官も護国寺の別当で、八幡宮の運営を担っていたそうです。1326 年火事に見舞われて焼失。再建されたけれど、1494 年戦国の世に火災で焼かれ、長い間再建されず、やっと 1816 年に再建。明治の廃仏毀釈で護国寺も廃され、本尊の薬師如来と十二神将は淡路島の東山寺に。重要文化財として今もあるそうです。今からは想像できませんが、当時は男山 48 坊と言われる程で賑やかだったようです。

① 日時 2022 年 8 月 25 日 (木) 13 時 30 分

② 講師 出口修さん

③ 参加費 100 円

2017 年 11 月撮影  
護国寺跡



ネットより  
1866 年に描かれた護国寺



八幡まるごと館 / 八幡市男山松里 12-20 (TEL&FAX) 075-983-3664

(E-MAIL) [yawata@marugotokan.net](mailto:yawata@marugotokan.net) 作られた  
ホームページは <http://marugotokan.net/>  
又は、八幡まるごと館で検索して下さい



八幡まるごと館は街行く人のだれもが自由に立ち寄れる“地域サロン”です。休館日は毎週火曜日全日と土・日午後です。